

平成23年3月橋本市議会定例会会議録（第1号）その2
平成23年2月28日（月）

（午前9時30分 開議）

○議長（中西峰雄君）おはようございます。
ただ今の出席議員数は23人で定足数に達して
おります。

○議長（中西峰雄君）これより平成23年3月
橋本市議会定例会を開会いたします。
直ちに本日の会議を開きます。

○議長（中西峰雄君）今定例会に出席の説明
員については、お手元に出席説明員表を配付
いたしております。

○議長（中西峰雄君）この際、諸般の報告を
いたします。

市長から、平成23年2月18日付、橋総第183
号をもって本日招集の市議会定例会に提出す
る議案43件が送付されております。議案はお
手元に配付いたしております。これを今会期
中にご審議願います。

次に、監査委員から、平成23年2月9日付、
橋監委第80号をもって例月出納検査報告書、
次に平成23年2月22日付、橋総第185号をも
って市長専決処分事項の報告があったので、そ
の写しを配付いたしております。

次に、議会事務局から、平成22年11月29日
から平成23年2月27日までの議会関係行事報
告書を配付いたしております。それぞれご覧
願います。

以上で報告を終わります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（中西峰雄君）これより日程に入り、
日程第1 会議録署名議員の指名 を行いま

す。

本日の会議録署名議員は、会議規則第81条
の規定により、議長において3番 富岡君、
8番 岡本君の2人を指名いたします。

日程第2 会期決定について

○議長（中西峰雄君）日程第2 会期決定に
ついて を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日から3月24日ま
での25日間といたしたいと思えます。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中西峰雄君）ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日から3月24日までの25
日間と決定いたしました。

なお、会期中の会議予定につきましては、
お手元に配付の予定表のとおりでありますの
で、ご了承願います。

日程第3 承認第1号 専決処分事項の承認
について（平成22年度橋本市一般会計補
正予算（第7号）） から、日程第45 選第
2号 人権擁護委員候補者の推薦につい
てまでの43件

○議長（中西峰雄君）日程第3 承認第1号
専決処分事項の承認について（平成22年度橋
本市一般会計補正予算（第7号）） から、日程
第45 選第2号 人権擁護委員候補者の推薦
についてまでの43件を一括議題といたします。
提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長（木下善之君）登壇〕

○市長（木下善之君）おはようございます。

平成23年3月市議会定例会の開会にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

議員の皆さんには、何かとお忙しい中、ご出席をいただきまして、ありがとうございます。

今年の冬は、例年になく大変寒さ厳しい日が続きましたが、先週あたりからようやく春の暖かい日差しを感じるようになりました。

平成22年の年度末も迫る中、議員の皆さんには今年度も力強いご支援、ご協力を賜り、いろいろ心から敬意と感謝の意を申し上げます。次第でございます。

さて、昨日開催いたしました、国道371号バイパス建設促進決起大会には、議員の皆さまにおかれましては、大変お忙しい中、ご出席をいただきまして、誠にありがとうございました。当日は約1,100人以上のご参加をいただき、熱気あふれる大会となりました。国道371号バイパスの早期完成と新紀見トンネルの早期着工を願う市民の熱い思いをアピールする絶好の機会として、盛会のうちに終了することができました。市民の熱い思いは必ずや国、県に届くものと確信するところでございます。当日は、決議文を県、国会議員の皆さまに手渡しをいたしましたところであります。

また、2月15日に和歌山県内で鳥インフルエンザが発生し、本市養鶏業を営む皆さんにも激震が走ったところでございます。本市といたしましては、すぐさま市幹部を招集し、今後の体制について協議を行い、2月16日には、橋本市家畜伝染病防疫対策本部準備会を開催し、万全の体制をとるよう、指示したところでございます。私も県下の約50%を占める養鶏団地に出向きまして、関係者と会議を重ねたところであります。また、昨日、371号の促進大会の終了後、知事も養鶏農協へ出向きまして、今後の対策について話し合いを持ったところでございます。幸い現在のところ、

感染のおそれはございませんが、当分の間、気の抜けない状況にあり、今後も県と十分連携をとりながら対応してまいり所存でございます。

次に、2月6日には、昨年12月議会でお約束いたしました有害鳥獣被害対策の一環として、鳥獣被害対策大集會を開催いたしました。参加者からは、県に対して鳥獣被害対策の充実に向け、要望決議を宣言し、私から決議文を県代表に手渡したところでございますが、当日の参加者は、約170名と聞いてございます。今後、イノシシ、アライグマ、シカ等の被害を最小限に食いとめるため、県としては伊都地方の鳥獣被害対策協議会を4月中にも結成をしてみたいということ協議いたしてございます。

また、第14回橋本マラソン大会でございますが、積雪により大会の開催が危ぶまれましたが、2月11日予定どおり実施いたしました。あいにくの天候のため、参加者は、申込者数より約400名ほど下回りましたが、それでも約1,100名の参加者の皆さんが降りしきる雪の中、心配していたけがもなく、元気に完走をいたしました。

さらに、過日の26日には、高野口小学校の竣工式典が新しい体育館で行われ、生徒279名、保護者、関係者が集い、盛大に行われました。4年の歳月をかけ、屋内体育館、プール、教室すべてを完成したところでございます。議員の皆さんにもこの4年間にわたり大変お力添えをいただきましたこと、厚く御礼を申し上げたいと思います。

以上、休会中の主な行事のご報告とさせていただきますが、議員の皆さん方には大変お忙しい中、これらの行事にご参加いただきましたこと、重ねて厚く御礼を申し上げます。

それでは、本日より3月24日までの25日間の審議を何とぞよろしくお願いを申し上げ、

開会のごあいさつとさせていただきます。

それでは、市議会3月定例会に提案いたしました議案についてご説明を申し上げます。

本議会には、市長専決処分事項の承認案件1件のほか、平成22年度橋本市一般会計、特別会計、企業会計の補正予算案件が12件、平成23年度橋本市一般会計、特別会計、企業会計の予算案件が15件、条例の廃止及び改正案件が13件、その他として人権擁護委員候補者推薦案件が2件、合計43件を上程させていただきました。

まず、承認第1号の平成22年度橋本市一般会計補正予算（第7号）についてでございますが、平成23年4月から橋本幼稚園を橋本保育園内で開園するため、園舎修繕費や備品購入費など561万9,000円を補正したものであり、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、2月1日に専決処分を行ったもので、同条第3項の規定により議会の承認を求めています。ご承認賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

次に、議案第1号から議案第12号まで、平成22年度橋本市一般会計、特別会計、企業会計の各補正予算であります。いずれの会計とも、各事業の確定や精算見込みに伴う変更などにより、歳入・歳出予算の増減額を計上したもので、一般会計では歳入歳出とも6億6,871万1,000円を減額し、予算総額としては269億6,806万4,000円となるものでございます。各特別会計、企業会計とも、同様であり、全会計ベースでは10億5,285万6,000円減少し、総額としては530億4,999万6,000円となっております。

続きまして、議案第13号から議案第27号までは、平成23年度橋本市一般会計、特別会計、企業会計の各当初予算でございます。

平成23年度橋本市一般会計予算でございますが、予算総額は290億6,699万1,000円で、平

成22年度当初予算と比較いたしますと、38億8,287万円の増加、率にして15.4%の大幅な増加となります。昨年の予算は、年度当初の市長選挙の実施に伴い骨格予算を編成したこともございますが、平成23年度は、保健福祉センターの建設、(仮称)あやの台小学校の新築、橋本小学校の改築、小・中学校耐震補強、すみだこども園建設、高野口斎場増築などの数多くの大型公共事業の実施により、投資的経費が増大することが、予算総額の大幅な増加要因となっております。

まず、歳入予算の主なものからご説明を申し上げます。市税につきましては、長引く経済不況の影響や高齢化などにより、市民税や固定資産税が伸び悩み、または減収となる一方、平成22年10月1日にたばこ税率が引き上げられたことにより、市たばこ税も増収が見込まれることから、市税総額としては、ほぼ前年度当初予算計上額と同額程度の65億3,024万2,000円を確保することができました。

また、地方譲与税や利子割交付金、配当割交付金、地方交付税などにつきましては、国の地方財政改革に基づき算定したものでございます。

国庫支出金では小学校の新築、耐震補強工事の実施などに伴い、対前年度10%の増加となるとともに、県支出金につきましては、ヒブワクチンや小児用肺炎球菌ワクチン、子宮頸がんワクチンの予防接種補助金の増加などにより、5.6%の増加となっております。

特に、繰入金や市債につきましては、大型公共事業の実施に伴い、投資的経費が大幅に増加するため、その財源として基金からの繰入金や市債も増加となっております。

次に、歳出予算の主なものを説明させていただきます。まず、議会費でございますが、平成23年6月1日から地方議会議員年金制度が廃止されることに伴い、過去債務の支払い

に必要な費用の財源は、毎年度、各自治体が公費で負担しなければならないことから、議員共済負担金として1億778万7,000円を計上いたしました。

総務費では、交通網整備に要する経費において10月からコミュニティバス1台を増車し、現行3ルート2台運行を、3ルート3台運行とすることで、今以上に、地域公共交通の利便性の向上と利用促進が図られると考えております。コミュニティバスの増車は、私の公約の一つであり、あわせて75歳以上の高齢者と障がい者の方々の運賃無料化も実現いたします。

また、地域安全に要する経費では、平成22年度に引き続いて、和歌山県地域グリーンニューディール基金を活用し、通学路の防犯灯をLED照明に取り替える経費として292万5,000円を計上したほか、国際交流に要する経費では、本市と友好都市提携を結んでいる中国・泰安市から公式訪問団を受け入れる経費として139万9,000円をそれぞれ計上いたしました。

次に、市史編さんに要する経費では、「橋本市史 古代中世編」の製本費638万円を計上しております。なお、橋本市史の編さんにつきましては、平成8年から平成22年までに近現代史料編をはじめ5巻が刊行、今回の古代中世編で、全巻の編さんが完了することになります。

また、選挙関係経費では4月10日に実施される和歌山県議会議員一般選挙費、4月24日に実施される市議会議員一般選挙費をそれぞれ計上したほか、市民会館管理に要する経費では、耐震補強工事と同時に屋上防水や空調設備などの改善を必要とするため、1億6,411万8,000円を計上してございます。

続きまして、民生費でございますが、小学生医療に要する経費において、小学生修了時

までの医療費無料化制度に伴う扶助費として9,768万3,000円を計上したほか、子ども手当支給に要する経費では、従来の月額1万3,000円の子ども手当に加え、3歳未満の子ども手当を月額2万円とし、総額13億5,670万円の子ども手当を計上しております。なお、子ども手当につきましては、現在、国において関連法案及び予算案が審議中でございますが、本市では昨年11月28日の政府の閣議決定に基づいた予算を計上させていただきました。

また、保育所に要する経費では、三石保育園新築移転のため、園舎などの設計監理費や造成工事費等を合わせて5,333万3,000円を計上するとともに、すみだこども園建設に要する経費では、園舎新築工事費など5億2,412万5,000円を計上しております。なお、三石保育園につきましては平成25年4月の開園を、すみだこども園につきましては平成24年4月に開園予定でございます。

続きまして、衛生費でございますが、保健福祉センター建設に要する経費では、平成24年秋の完成をめざし、平成23年度から着工する保健福祉センターの平成23年度分事業費として8億3,522万7,000円を計上いたしました。

また、予防接種に要する経費では、国の厚生科学審議会予防接種部会の意見や国際的な動向、疾病の重篤性などにより、ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がんの感染症、疾病予防を図るため、それぞれのワクチン接種費用として1億6,368万8,000円を計上したほか、母子保健事業に要する経費では、平成22年度に引き続き、妊婦健診14回分に必要な健診費4,332万4,000円を計上してございます。

斎場管理運営に要する経費では、高野口斎場増設事業費として4億872万7,000円を計上いたしました。現在の橋本斎場につきましては、平成24年6月末で使用期限が切れることから、その機能を高野口斎場に統合するもの

で、地元地域の皆様のご理解とご協力により、平成24年4月から6基の炉で稼働運営するものでございます。

次に、地域整備に要する経費では、高野口クリーンセンター跡地に公園や集会所等を整備する事業費として9,335万2,000円を計上したほか、広域ごみ対策に要する経費では、広域ごみ処理施設への移行に伴い、平成21年度において可燃ごみ指定袋の販売価格の改正を行ったところではありますが、可燃ごみの減量化に取り組まれる世帯も年々増加し、当世帯の負担がふえないように配慮するため、全世帯対象に新可燃ごみ指定袋の一定枚数無料支給費として2,764万円を計上いたしました。なお、価格改正による激変緩和措置としての無料支給枚数を段階的に減らす措置は、平成24年度をもって終了としてございます。

次に、企業会計への繰出金等でございますが、水道事業会計等への出資金及び繰出金として2億8,959万4,000円、病院事業会計への繰出金として9億354万6,000円をそれぞれ計上いたしてございます。

続きまして、農林水産業費の農林振興に要する経費では、年々増加する鳥獣被害に対応するため、駆除報償金や駆除委託料、鳥獣対策強化事業補助金など有害鳥獣駆除関係経費として488万4,000円を計上したほか、農業振興対策推進事業に要する経費では、橋本市特産の柿を国内はもとより中国へもPR及び販売促進を行い、さらにラジオ放送を活用したPR経費も含めて、224万3,000円を計上いたしました。

また、エコパーク紀望の里に要する経費では、広域ごみ処理施設の地元条件整備として、平成23年4月にオープンするエコパーク紀望の里「ひとと紀館」及び紀望の里公園管理運営費1,200万円を計上してございます。

次に、農業用施設の整備改修を図るため、

小規模土地改良事業や市単農業用施設整備事業など、合わせて7,863万7,000円を計上したほか、中山間総合整備に要する経費では、吉原地区ほ場整備事業負担金に1,500万円、恋野地区における中山間総合農地防災事業負担金に1,500万円をそれぞれ計上するとともに、第62回全国植樹祭に要する経費では、田辺市で全国植樹祭が開催されることから、本市においても恋野地区にある似賀尾池周辺でイロハモミジなど6種類の苗木を植樹する経費として165万9,000円を計上いたしました。

次に、商工費の企業誘致に要する経費では、現在造成中の紀ノ光台Sゾーンに道路を新設する事業費として、1億1,447万6,000円を計上したほか、平成19年度以降において橋本市に進出・操業した企業に対する立地助成金や雇用助成金など856万9,000円を計上しております。

また、まちづくり交付金事業に要する経費では、平成22年度から施工しています（仮称）やどり観光交流センター新築費及び周辺整備費等として3億4,959万5,000円を計上いたしました。なお、当温泉施設の名称は、公募の結果、「やどり温泉いやしの湯」に決定し、開業は平成23年秋の予定でございます。

次に、国民宿舎特別会計への繰出金でございますが、平成23年3月末をもって国民宿舎紀伊見荘が廃止されるのに伴い、附属施設のテニスコート解体工事費や市債の繰上償還金分として1億764万円を繰り出すことといたしました。

続いて、土木費では、道路整備の国費事業分として、市道慶賀野垂井線舗装修繕事業など5億243万3,000円を計上するとともに、同じく道路整備の市単事業分として、3,850万円を、また、橋本小学校移転後の跡地利用に伴う道路改良測量設計費900万円をそれぞれ計上してございます。また、伏原田原線整

備に要する経費では、都市計画街路伏原田原線整備費として2億3,182万円を、社会資本整備総合交付金に要する経費では、都市公園施設の長寿命化を図るための計画策定費として、1,796万円をそれぞれ計上したほか、社会資本整備総合交付金に要する経費として、御幸辻駅前広場及び杉村公園駐車場を整備するための実施設計費3,001万4,000円を計上いたしました。

次に、市営住宅整備に要する経費では、市営住宅の長寿命化を図るための計画策定費800万円を計上したほか、市営住宅ストック活用計画に基づく住宅整備事業として2,309万1,000円を、木造住宅耐震化促進事業に要する経費では、近い将来、発生が懸念されている東南海・南海地震に備え、建物の崩壊による被害を減らすため、木造住宅耐震改修事業補助金など1,141万8,000円を計上してごさいます。

消防費の防災対策事業に要する経費では、消防団車両の老朽化に伴い、ポンプ自動車など3台の車両購入費3,000万円を、消防施設に要する経費では、市北部地域での消防及び救急体制の強化を図る目的で、平成22年度から着工した橋本北消防署建設事業費の平成23年度支出分として、1億8,903万7,000円を計上するとともに、現有救急車の老朽化に伴い、高規格救急車の購入費3,500万円も計上いたしました。

また、防災総合訓練に要する経費では、新市合併後、はじめて実施する防災総合訓練費として402万4,000円を計上いたしました。なお、訓練実施日は10月30日を予定してごさいます。

続いて、教育費でございますが、小学校建設に要する経費では、小学校新築改修事業として（仮称）あやの台小学校を新築する事業費の平成23年度分5億7,196万6,000円を、ま

た小中一貫教育を推進するため、橋本小学校を橋本中学校敷地内に改築する事業費の平成23年度分3億7,624万9,000円をそれぞれ計上するとともに、西部小学校や隅田小学校の耐震補強及び大規模改造費、城山小学校の耐震補強設計監理費を合わせて、3億4,782万4,000円を計上したほか、応其小学校プールの老朽化に伴う改築事業として、設計監理費257万1,000円も計上してごさいます。なお、（仮称）あやの台小学校及び橋本小学校につきましては、両校とも平成25年4月に開校する予定でごさいます。

次に、中学校施設整備に要する経費では、橋本中学校敷地内に橋本小学校を改築するに伴い、現在のテニスコートの移転が必要となることから、その移設費として4,700万円を計上したほか、中学校建設に要する経費では、中学校校舎の耐震補強を図るため、隅田中学校及び学文路中学校の耐震補強工事費と紀見東中学校の耐震補強設計監理費を合わせて、6,313万6,000円計上いたしました。

また、給食センター等施設整備に要する経費では、平成24年4月から中学校給食を実施するための高野口給食センターの増築や各中学校の配膳室設置費、さらに給食配送車や給食設備の購入費など、合わせて1億9,517万6,000円を計上してごさいます。以上が一般会計歳出予算の主なものでごさいます。

続きまして、特別会計、企業会計の主なものをご説明申し上げます。国民健康保険特別会計や介護保険特別会計など、社会保障関係予算が毎年増加の一途をたどっているほか、国民宿舎特別会計では、紀伊見荘の廃止に伴い、市債の繰上償還等が生じるため、前年度より約8.3倍の1億764万1,000円を計上、公共下水道事業特別会計では、下水管修繕費等の増額により8%の増加、土地区画整理事業特別会計では、御殿ゾーンや紀の川ゾーンなど

の事業費増加により、前年度より15.9%の増加となっております。なお、老人保健特別会計は、後期高齢者医療制度に移行後の経過措置の期限が平成22年度末をもって満了となるため廃止されるとともに、介護サービス事業特別会計は橋本デイサービスセンターが廃止されるのに伴い、特別会計も廃止となります。

水道事業会計の主なものとしたしましては、拡張費として紀の川右岸送水管布設事業に4億1,416万3,000円、建設改良費として石綿管更新事業費など2億6,308万4,000円を計上したほか、大滝ダム負担金として1億7,690万円をそれぞれ計上いたしました。今後も累積赤字の解消に努め、良質で安全な水の供給と安定した給水を確保してまいりたいと考えております。

病院事業会計では、平成23年度において、5階東病棟の運営を再開し、稼動病床数を250床から274床に増床することにより、入院と外来患者数を約24万3,000人と見込み、収益的収入で63億436万5,000円を計上するとともに、収益的支出では274床に増床するため経費も増加いたしますが、減価償却費が前年度より2億5,939万6,000円の減少となることから、前年度より3,008万1,000円少ない63億436万5,000円の計上となります。また、資本的収支の支出として、建設改良費7,287万5,000円、企業債償還元金として4億6,399万2,000円を計上しております。今後も医療の質の向上及び経営健全に向け、より一層努力してまいります。

以上が平成23年度の各会計当初予算の概要でございますが、一般会計、特別会計、企業会計を合わせた全会計ベースでは、前年度より47億3,430万9,000円の増加となり、率にして9.4%の増加となります。

また、新市合併後2期目となる私の公約に

ついてでございますが、小学生医療費の無料化やごみの減量化、橋本駅・林間田園都市駅のエレベーター設置やバリアフリー化など着実に実行してまいりましたが、さらに加えて、平成23年度予算は、保健福祉センター建設、コミュニティバスの増車と高齢者、障がい者の方々の運賃無料化、橋本北消防署の開署、中学校の給食の実施、小・中学校の耐震補強など数多くの公約の実現・実行予算となっております。今後も福祉・教育のまちづくりに邁進してまいりますので、議員各位におかれましてもより一層ご協力、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

議案第28号の橋本市国民宿舎設置及び管理条例を廃止する条例は、国民宿舎紀伊見荘の指定管理者との協定が平成23年3月31日をもって満了することに伴い、今後は民間活力による施設の有効活用と宿泊業の継承を行うため、条例の廃止を行うものでございます。

議案第29号の橋本市事務分掌条例の一部を改正する条例は、平成27年度に第70回国民体育大会が和歌山県で開催されるにあたり、本市においても準備委員会を設立し、全庁的に取り組む必要があるため、企画部の事務分掌に第70回国民体育大会に関することを追加するものであります。また、他の見直しといたしましては、統計に関することを企画部から総務部に移管し、経済部の事務分掌から広域ごみ処理施設周辺整備に関することについては、周辺整備が今年度で完了する予定のため削除いたします。

議案第30号 橋本市集会所設置及び管理条例の一部を改正する条例についてでございます。現在、条例化しております集会所は、行政財産でございますが、これを普通財産として区に貸し付け、集会所の運営を区に移行する施策を進めております。今回提案させていただきます改正内容は、区との協議が終了し

ました市場南協集会所を本条例から削除するものでございます。

議案第31号の橋本市国民健康保険税条例の一部を改正する条例は、国民健康保険税の減免基準を見直すため、所要の改正を行うものでございます。

議案第32号の橋本市立保育所条例の一部を改正する条例は、三石保育園の公設民営化を実施するため、指定管理者に市立保育園の管理を行わせることができるよう改正するものでございます。

議案第33号の橋本市立幼稚園設置及び管理条例の一部を改正する条例は、橋本幼稚園の耐震診断の結果、園児の安全性を確保するため、橋本保育園の園舎の一部を橋本幼稚園として使用することに伴う所要の改正を行うものでございます。

議案第34号の橋本市立公民館設置及び管理条例の一部を改正する条例は、西部地区公民館分館の利用頻度が減少し、今後も利用件数の増加が期待できないことから、西部地区公民館分館を廃止するものでございます。

議案第35号の橋本市立文教施設利用に関する条例の一部を改正する条例は、現在施工中の教育文化会館耐震改修工事に伴い、5階にある図書館事務室を4階に移し、5階全体を図書館の閲覧室として利用いただくための改正でございます。

議案第36号の橋本市立図書館設置及び管理条例の一部を改正する条例は、平成23年3月31日をもって橋本市図書館高野口分館を閉館することに伴い、所要の改正を行うものでございます。

議案第37号の橋本市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例は、平成23年4月より腎臓内科の専門医が赴任することに伴い、標榜診療科に腎臓内科を加えるための改正でございます。

議案第38号の橋本市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例は、平成23年10月1日から橋本北消防署を開署するため所要の改正を行うものでございます。

議案第39号の橋本市デイサービスセンター設置及び管理条例の一部を改正する条例は、現在橋本市内には民間の通所介護事業所が20箇所あり、定員についても充足していることから、橋本市橋本デイサービスセンターを廃止するものでございます。

議案第40号の橋本市特別会計条例の一部を改正する条例は、橋本市橋本デイサービスセンターの廃止に伴い、介護サービス事業特別会計を廃止するものでございます。

選第1号及び選第2号は、人権擁護委員候補者の推薦についてであります。これは、人権擁護委員として生地清祥氏及び池田早代子氏を推薦したいので、人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づき、議会の意見を求めるものでございます。

以上、承認1件、議案40件、選2件、計43件についてご説明を申し上げました。議員各位におかれましてはよろしくご審議の上、ご賛同を賜りますようお願い申し上げまして、提案理由といたします。

○議長（中西峰雄君）市長の説明が終わりました。

○議長（中西峰雄君）以上で本日の日程は終わりました。

お諮りいたします。

明3月1日から3月6日までの6日間は議案調査等のため休会とし、3月7日午前9時30分から会議を開くことにしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中西峰雄君）ご異議なしと認めます。

よって、そのように決しました。
本日はこれにて散会いたします。

(午前10時12分 散会)